

3 事業報告書

事業報告書

令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

(1) 農作物共済関係

(引受)

年産	共済目的	組員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)±(B)
		人	a	円	円	円	円
R3年産	水稲	3,881	160,084.3	1,053,323,900	200,192	/	/
	陸稲	0	0	0	0		
	麦	28	1,937.6	4,395,965	20,097		
	計	延 3,909 実 3,896	162,021.9	1,057,719,865	220,289	交 209,557	429,846
R4年産	麦	20	1,457.1	3,652,415	18,207	/	/

※ 令和4年産麦については、経営所得安定対策により引受変更が生じる場合があるので、引受実績は確定したものではない。

(最終引受実績は、翌年度総代会資料に掲載する。)

水稲	前年対比……引受面積	94.5 %
	計画対比……引受面積	98.6 %
陸稲	前年対比……引受面積	0.0 %
	計画対比……引受面積	0.0 %
麦	前年対比……引受面積	75.2 %
	計画対比……引受面積	69.4 %

(被 害)

共済目的	被害組合員数	共済金	$\frac{\text{共済金}}{\text{共済金額}}$
	人	円	%
水 稲	7	194,452	0.02
陸 稲	0	0	—
麦	1	38,252	0.90
計	延 8	232,704	0.02

被害及び評価の概況

水 稲 台風10号、14号による倒伏等により減収になった。また、イノシシによる食害と踏み荒らし及び病害（イモチ病）により減収になった。

陸 稲 引受なし。

麦 小麦がナマグサクロホ病により減収になった。

前年との比較

水 稲	前年対比	被害戸数	25.0 %	前年対比	共済金	15.4 %
陸 稲	前年対比	被害戸数	0.0 %	前年対比	共済金	0.0 %
麦	前年対比	被害戸数	- %	前年対比	共済金	- %

(支 払)

共済目的	支払月日	実支払 共済金	共済金支払財源					$\frac{\text{実支払共済金}}{\text{共済金}}$
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
		円	円	円	円	円	円	%
水 稲	12月27日	194,452					0	100.0
陸 稲	月 日	—					—	—
麦	9月29日	38,252					—	—
計		232,704	0	232,704	0	0	0	100.0

(2) 家畜共済関係

(引 受)

区 分	項 目	有資格 頭 数	事業計 画頭数	引 受 頭 数	引受 頭数 事業計 画頭数	共済金額	徴収共済 掛 金	交付金又は 納入保険料	手持共済 掛 金
		頭	頭	頭	%	円	円	円	円
死 廃 共 済	搾乳牛	4,240	3,700	3,827	103.4	609,507,130	22,605,060	22,599,260	45,204,320
	繁殖用 雌 牛	490	360	325	90.3	83,550,630	798,959	798,002	1,596,961
	育成乳牛 (子牛等)	1,140	1,612	1,658	102.9	266,916,050	2,072,959	2,070,408	4,143,367
			468	482	103.0				
	育成・ 肥育牛 (子牛等)	4,200	6,182	6,642	107.4	1,724,666,790	17,571,413	17,554,916	35,126,329
			1,208	1,298	107.5				
	種 豚	5,130	4,900	5,161	105.3	224,583,400	2,656,183	1,768,579	4,424,762
肉 豚	60,500	38,300	39,912	104.2	385,728,300	35,986,602	23,987,201	59,973,803	
計	75,700	56,730	59,305	104.5	3,294,952,300	81,691,176	68,778,366	150,469,542	
疾 病 傷 害 共 済	乳用牛	5,380	4,250	4,360	102.6	84,956,530	31,728,246	29,569,550	61,297,796
	肉用牛	4,700	3,870	4,169	107.7	27,238,873	4,843,792	4,346,438	9,190,230
	種 豚	0	0	0	0.0	0	0	0	0
	計	10,080	8,120	8,529	105.0	112,195,403	36,572,038	33,915,988	70,488,026
合 計	85,780	64,850	67,834	104.6	3,407,147,703	118,263,214	102,694,354	220,957,568	

※ 期中解約による掛金の還付は含みません。

※ 死廃共済の徴収共済掛金には令和2年度の期末調整による追加・還付は含みません。また、今後見込まれる期末調整による死廃共済の徴収共済掛金は未確定。

引受の概況

加入農家の高齢化及び後継者問題により減少傾向。

酪農家 2戸減少（廃業3戸、新規加入1戸）

(事 故)

区分	項目	死 廃 共 済			
		死亡頭数	廃用頭数	総 頭 数	支払共済金
		頭	頭	頭	円
	搾 乳 牛	117	292	409	46,243,822
	繁 殖 用 雌 牛	2	3	5	808,404
	育 成 乳 牛	9	10	96	2,031,184
	(子 牛 等)	77			2,604,694
	育 成 ・ 肥 育 牛	65	47	288	19,347,368
	(子 牛 等)	176			22,422,160
	種 豚	87	0	87	4,243,300
	肉 豚	5,286	0	5,286	46,930,991
	計	5,819	352	6,171	144,631,923

区分	項目	疾 病 傷 害 共 済	
		件 数	支払共済金
		件	円
	乳 用 牛	6,609	74,063,994
	肉 用 牛	2,145	21,279,143
	種 豚	0	0
	計	8,754	95,343,137

※ 死廃共済金には令和元年度及び令和2年度の期末調整による追加・還付は含みません。また、今後見込まれる期末調整による死廃共済金は未確定。

事故の概況

死廃事故

頭数全体で前年対比106.3% 乳用牛99.4% 肉用牛83.7% 種豚96.7% 肉豚108.8%

支払共済金全体で前年対比94.3% 乳用牛99.9% 肉用牛79.5% 種豚98.9% 肉豚105.2%

病傷事故

件数全体で前年対比96.1% 乳用牛98.7% 肉用牛89.0%

支払共済金全体で前年対比96.0% 乳用牛95.0% 肉用牛99.4%

(損害防止費)

実施種目	対象頭数 又は回数	経費概算	摘 要
特定損害防止	24 頭	152,980 円	呼吸器疾患 24 頭
一般損害防止 予防衛生措置	53,589	1,184,040	

(診療所)

診療所名	職員数	管 内		診 療 件 数		損 害 防 止 事 業			摘要
		有資格 頭 数	加入 頭数	共済 事故	事故外	一 般	特 損	経費概算	
家畜診療所	11 人	7,604 頭	6,053 頭	5,546 件	4,064 件	53,589 頭	24 頭	1,337,020 円	

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年度	果樹区分		組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A) ± (B)	
			人	a	円	円	円	円	
3 年 産	み う ん か し ゅ う み か ん	うんしゅう みかかん	(延) 24 (実) 22	738.4	12,853,000	43,735			
		計	(延) 24 (実) 22	738.4	12,853,000	43,735			
		減収総合 一般方式	(延) 15 (実) 8	258.1	20,962,000	171,504			
	な し	減収総合 短縮方式	(延) 118 (実) 64	1,978.3	148,352,000	1,230,887			
		特定危険 方式	(延) 22 (実) 11	403.0	33,563,000	133,596			
		計	(延) 155 (実) 83	2,639.4	202,877,000	1,535,987			
		減収総合 一般方式	(延) 2 (実) 2	33.8	1,557,000	36,488			
	フ キ ウ イ ツ	災害収入 共済方式	(延) 10 (実) 10	215.9	6,090,000	138,187			
		計	(延) 12 (実) 12	249.7	7,647,000	174,675			
		合 計	(延) 191 (実) 117	3,627.5	223,377,000	1,754,397	交 694,366	2,448,763	
	4 年 産	み う ん か し ゅ う み か ん	うんしゅう みかかん	(延) 21 (実) 20	623.5	9,520,000	27,867		
			計	(延) 21 (実) 20	623.5	9,520,000	27,867		
減収総合 一般方式			(延) 15 (実) 8	260.4	20,168,000	246,239			
な し		減収総合 短縮方式	(延) 132 (実) 71	2,276.8	170,818,000	1,179,329			
		特定危険 方式	(延) — (実) —	—	—	—			
		計	(延) 147 (実) 79	2,537.2	190,986,000	1,425,568			
		減収総合 一般方式	(延) 2 (実) 2	33.1	1,508,000	42,405			
フ キ ウ イ ツ		災害収入 共済方式	(延) 10 (実) 10	214.0	5,600,000	123,212			
		計	(延) 12 (実) 12	247.1	7,108,000	165,617			
		合 計	(延) 180 (実) 111	3,407.8	207,614,000	1,619,052	交 934,961	2,554,013	

前年度及び事業計画との比較

うんしゅうみかかん	前年対比	— 引受面積	84.4 %	計画対比	— 引受面積	95.9 %
なし(一般方式)	前年対比	— 引受面積	100.9 %	計画対比	— 引受面積	100.2 %
なし(短縮方式)	前年対比	— 引受面積	115.1 %	計画対比	— 引受面積	108.9 %
なし(特定危険方式)	前年対比	— 引受面積	0.0 %	計画対比	— 引受面積	0.0 %
キウフルーツ(一般方式)	前年対比	— 引受面積	97.9 %	計画対比	— 引受面積	110.3 %
キウフルーツ(災害収入共済方式)	前年対比	— 引受面積	99.1 %	計画対比	— 引受面積	66.9 %

(被 害) 令和3年産

果樹区分		被害組員数	認定減収量	共 済 金	$\frac{\text{共 済 金}}{\text{共 済 金 額}}$
		人	kg	円	%
うんしゅう み かん	減収総合一般方式	0	0	0	0.0
	減収総合短縮方式	1	2,935	403,040	0.3
な し	減収総合一般方式	0	0	0	0.0
	特定危険方式	0	0	0	0.0
キウイ フルーツ	減収総合一般方式	0	0	0	0.0
	災害収入共済方式	1	275	491,457	7.9
合 計		2	3,210	894,497	0.4

被害及び評価の概況

うんしゅうみかん 被害なし。

な し 令和3年6月末、カラスの大群が襲来し、果実が食害・落果し壊滅的被害となった。

キウイフルーツ 台風15号(令和元年9月9日)の強風により著しい落果が発生し、翌年産の花芽分化が抑制されたため着花数、着果果数が減少し減収となった。また、さらにシカによる食害も発生した。(令和2年産)

前年度との比較(キウイフルーツ(災害収入共済方式)は令和2年産)

うんしゅうみかん	前年対比 — 被害面積	0.0 %	前年対比 — 共済金	0.0 %
な し(一般方式)	前年対比 — 被害面積	0.0 %	前年対比 — 共済金	0.0 %
な し(短縮方式)	前年対比 — 被害面積	3.5 %	前年対比 — 共済金	3.8 %
な し(特定危険方式)	前年対比 — 被害面積	0.0 %	前年対比 — 共済金	0.0 %
キウイフルーツ(一般方式)	前年対比 — 被害面積	0.0 %	前年対比 — 共済金	0.0 %
キウイフルーツ(災害収入共済方式)	前年対比 — 被害面積	53.6 %	前年対比 — 共済金	119.9 %

(支 払)

果樹区分		支払月日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
うんしゅう みかん	減収総合 一般方式	—	円 0	円 /	円 /	円 /	円 /	円 0	% —
なし	減収総合 一般方式	—	0	/	403,040	/	/	0	—
	減収総合 短縮方式	3.11.30	403,040	/		/	0	100.0	
	特定危険方式	—	0	/		/	0	—	
減収総合 一般方式	—	0	/	/		0	—		
キウイ フルーツ	2 年 産	災害収入 共済方式	3.10.11	491,457	213,902	229,634	47,921	0	100.0
	計		894,497	213,902	632,674	47,921	0	0	100.0

(4) 畑作物共済関係

(引 受)

年度	項目		組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A±B)
	畑作物区分							
2 年度	大豆	一筆方式	人 22	a 1,676.6	円 5,647,873	円 72,591	円 交 73,271	円 150,226
		半相殺方式	2	28.5	47,616	1,053		
		全相殺方式	1	28.9	127,624	3,311		
	茶	災害収入 共済方式 (3年産)	29	812.0	8,585,000	307,264	納 145,199	162,065
	計		延 54 実 54	2,546.0	14,408,113	384,219	交 73,271 納 145,199	312,291
3 年度	大豆	一筆方式	4				159.8	
		半相殺方式	7	727.8	2,479,471	39,671		
		全相殺方式	8	220.7	935,569	14,930		
	茶	災害収入 共済方式 (4年産)	29	792.0	7,180,000	274,167	納 129,556	144,611
	計		延 48 実 48	1,900.3	11,118,012	337,114	交 60,592 納 129,556	268,150

前年度及び事業計画との比較

大豆(一筆方式)	前年対比	—	引受面積	9.5%	計画対比	—	引受面積	88.7%
大豆(半相殺方式)	前年対比	—	引受面積	2,553.7%				
大豆(全相殺方式)	前年対比	—	引受面積	763.7%				
茶(災害収入共済方式)	前年対比	—	引受面積	97.5%	計画対比	—	引受面積	74.0%

(被 害)

畑作物区分		項 目	被害組合員数	共済金	共 済 金
					共済金額
大豆	一筆方式		0 人	0 円	0.0 %
	半相殺方式		0	0	0.0
	全相殺方式		0	0	0.0
茶	災害収入共済方式		10	1,171,954	13.7
計		延	10	1,171,954	9.4
		実	10		

被害及び評価の概況

大豆 被害なし

茶 4月11日早朝に凍霜害が発生し、収量及び品質が低下した。

前年度との比較

大豆 前年対比 - 被害面積 0.0 % 前年対比 - 共済金 0.0 %

茶 前年対比 - 被害面積 55.6 % 前年対比 - 共済金 58.8 %

(支 払)

畑作物区分		項 目	支払月日	実支払 共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金
					保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
大豆	一筆方式			円	円	円	円	円	円	%
	半相殺方式				0			0		
	全相殺方式									
茶	災害収入 共済方式	12月10日	1,171,954	791,795	162,065	218,094	0	0	0	100.0
計			1,171,954	791,795	162,065	218,094	0	0	0	100.0

(5) 園芸施設共済関係

(引 受)

項目		組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金(A)	交付金又は(△納入保険料)(B)	手持共済掛金(A)±(B)
施設区分					千円	千円	円	円	円
ガラス室	I 類 (木造)	0	0	0	0	0	0	0	0
	II 類 (鉄骨)	317	536	3,644	6,416,933	5,507,988	4,697,938	2,776,225	7,474,163
プラスチックハウス	I 類 (木竹)	1	1	1	375	375	994	383	1,377
	II 類 (パイプ)	448	917	1,458	679,513	603,974	9,102,316	1,935,146	11,037,462
	III 類 (鉄骨下)	139	188	1,109	647,229	567,999	3,464,981	738,797	4,203,778
	IV 類 甲 (鉄骨中・軟)	203	296	2,116	2,869,342	2,491,391	3,335,216	1,361,502	4,696,718
	IV 類 乙 (鉄骨中・硬)	359	597	4,336	6,316,562	5,557,748	5,636,589	2,571,425	8,208,014
	V 類 (鉄骨上)	88	105	599	716,752	626,094	1,331,037	765,033	2,096,070
	VI 類 (雨よけ施設等)	12	68	208	102,962	88,050	539,667	266,443	806,110
VII 類 (多目的ネットハウス)	6	13	237	9,991	9,618	92,810	57,369	150,179	
計		1,573	2,721	13,708	17,759,659	15,453,237	28,201,548	10,472,323	38,673,871

※ 施設内農作物を収入保険制度へ移行した者及び増改築によって引受変更があった場合は、引受に変更が生じるので

引受実績は確定したものではない。

前年度及び事業計画との比較

前年対比	—	引受棟数	96.1 %	引受面積	94.7 %
計画対比	—	引受棟数	97.2 %	引受面積	93.1 %

(被 害)

項目 施設区分		被 害			損害の額	共 済 金					共済金 共済金額
		組合 員数	棟数	附 帯 施設数		特 定 園芸施設	附帯施設	施設内 農作物	撤去 費用	合 計	
						復旧費用	復旧費用				
ガラス室	I 類 (木 造)	人	棟	基	円	円	円	円	円	円	%
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
ガラス室	II 類 (鉄 骨)	11	14	0	3,336,502	128,441	0	2,500,837	0	2,677,618	0.05
	48,340	0									
プラスチックハウス	I 類 (木 竹)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	0	0									
	II 類 (パイプ)	17	20	0	966,723	893,992	0	0	0	893,992	0.15
						0	0				
	III 類 (鉄骨下)	9	10	0	1,367,727	1,107,634	0	42,381	0	1,150,015	0.20
						0	0				
	IV 類 甲 (鉄骨中・軟)	7	7	2	3,275,477	1,162,198	938,739	0	0	2,626,445	0.11
						0	525,508				
IV 類 乙 (鉄骨中・硬)	6	7	2	1,230,631	305,421	435,050	0	0	1,175,521	0.02	
					0	435,050					
V 類 (鉄骨上)	2	2	0	382,832	137,110	0	196,576	0	333,686	0.05	
					0	0					
VI 類 (雨よけ施設等)	1	1	0	97,686	97,685	0	0	0	97,685	0.11	
					0	0					
VII 類 (多目的ネットハウス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
					0	0					
計		53	61	4	10,657,578	3,880,821	2,334,347	2,739,794	0	8,954,962	0.06

被害状況

4月・5月・8月・12月・3月の風害、7月の土砂崩れ、8月の車両の衝突、10月の台風16号により、本体・被覆材・附帯施設・施設内農作物に被害が発生した。

また、トマト・キュウリ・スイートピーの施設内農作物において、低温障害・ウイルス病・べと病・褐色根腐病により被害が発生した。

※令和2年11月事故分870,100円含む。

(支 払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金
	保 険 金	手持掛金 充 当 額	法定積立 金充当額	特別積立 金充当額	その他	
円	円	円	円	円	円	%
8,954,962	0	8,954,962	0	0	0	100.0

(6) 任意共済関係

1 建物共済

(引受関係)

(1) 農家建物

加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり 平均共済 金額	任意保険料	独自再 保険料 (自然災害 +地震)	保険手数料 収入
		純共済掛金	賦課金				
棟 6,553	千円 7,323,169	円 55,748,597	円 32,318,123	円 1,117,529	円 30,475,888	円 2,192,429	円 9,436,608

総共済掛金 88,066,720 円 任意保険割合 30 %、 保険手数料割合 { 総合 26.90 %
火災 40.50 %

(2) 団体建物

加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり平均保険金額
		純共済掛金	賦課金	
棟 —	千円 —	円 —	円 —	円 —

(事故関係)

(1) 農家建物

事故棟数	加入総共済 金額 (イ)	支払共済金 (ロ)		任意保険金	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備考
		火災	風水害等			
棟 19	円 251,000,000	円 1,000,792	円 4,331,057	円 1,599,547	% 2.12	

(2) 建物共済原因別事故発生状況

事故の原因別	事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	任意保険金	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備考
電気器具の過熱	棟 2	円 21,000,000	円 551,692	円 165,507	% 2.63	
外部からの落下等	3	80,000,000	348,298	104,488	0.44	
車両の飛び込み	1	10,000,000	100,802	30,240	1.01	
風水害	13	140,000,000	4,331,057	1,299,312	3.09	
合計	19	251,000,000	5,331,849	1,599,547	2.12	

2 農機具共済

(引受関係)

(1) 農機具共済

加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり 平均共済 金額	備考
		純共済掛金	賦課金		
台 2,486	千円 395,472	円 13,195,877	円 5,371,733	円 159,080	

総共済掛金 18,567,610 円

(事故関係)

(1) 農機具損害

事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備考
台 71	円 149,560,000	円 7,039,325	% 4.71	

(2) 農機具共済原因別事故発生状況

事故の原因別	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 $\frac{(ロ)}{(イ)}$	備考
火災	台 1	円 250,000	円 275,000	% 110.00	
獣害	2	20,000,000	459,315	2.30	
接触	58	110,690,000	5,072,852	4.58	
墜落	1	3,000,000	161,718	5.39	
異物の巻き込み	2	1,430,000	232,925	16.29	
その他稼働中	7	14,190,000	837,515	5.90	
合計	71	149,560,000	7,039,325	4.71	

収入保険事業報告書

令和4年3月31日時点

(委託費等)

(単位：円)

年度	収入保険業務委託費	収入保険加入推進支援事業	合計
令和3年	20,524,667	3,171,000	23,695,667

(加 入)

(単位：件、円)

保険年度	経営形態区分	加入目標経営体数	加入経営体数	基準収入金額	補償限度額	加入者負担保険料	加入者負担積立金	加入者負担保険料・積立金計	国庫負担額計
令和2年	個人	320	87	1,549,491,228	1,248,707,677	12,006,992	33,451,352	45,458,344	112,360,849
	法人	30	10	191,648,347	155,235,142	1,526,578	4,312,090	5,838,668	14,462,827
	合計	350	97	1,741,139,575	1,403,942,819	13,533,570	37,763,442	51,297,012	126,823,676
令和3年	個人	320	330	7,401,876,838	5,987,356,584	56,984,472	165,090,531	222,075,003	552,255,429
	法人	30	13	600,521,868	486,422,692	4,605,663	13,511,744	18,117,407	45,140,872
	合計	350	343	8,002,398,706	6,473,779,276	61,590,135	178,602,275	240,192,410	597,396,301
令和4年	個人	470	424	9,204,358,814	7,449,031,216	80,631,398	205,646,385	286,277,783	697,569,759
	法人	30	6	172,753,334	139,930,192	1,564,696	3,886,950	5,451,646	13,225,540
	合計	500	430	9,377,112,148	7,588,961,408	82,196,094	209,533,335	291,729,429	710,795,299

※保険年度は当該年1月～12月に保険期間が開始したものの。

※直近の確定申告を加えて過去の平均収入を再算定する制度のため、令和3年度、令和4年度の加入実績は確定したものではない。

(最終加入実績は、翌年度以降事業報告に掲載する。)

(支 払)

(単位：件、円)

保険年度	経営 形態 区分	支払				つなぎ資金	
		支払件数	保険金	特約補填金	支払合計	貸付件数	貸付額合計
令和2年	個人	34	18,100,266	42,056,749	60,157,015	0	—
	法人	0	—	—	—	0	—
	合計	34	18,100,266	42,056,749	60,157,015	0	—
令和3年	個人	9	10,631,624	14,398,227	25,029,851	77	316,160,000
	法人	0	—	—	—	0	—
	合計	9	10,631,624	14,398,227	25,029,851	77	316,160,000

※保険年度は当該年1月～12月に保険期間が開始したものの。

※令和3年度の支払実績は令和4年3月31日時点の支払完了した経営体であり、確定したものではない。

(最終支払実績は、翌年度以降事業報告に掲載する。)

収入減少の主な要因

【令和2年度】

新型コロナウイルスの影響で各種イベントが中止となり出荷停止（花き類）、病気により農作業が出来なかった（トマト）、ウイルス病（トマト）、つる枯病（すいか）、ひょう害・みつ症（和なし）、豊作による出荷制限（だいこん）

【令和3年度】

新型コロナウイルスの影響で観光農園の来場者減少（いちご）、新型コロナウイルスの影響で人員不足等となり出荷作業が出来なかった（七草）、横縞症等・暖冬で品質低下及び規格外（だいこん、キャベツ）、市場価格低下（だいこん、キャベツ）、けがや病気により農作業が出来なかった（いちご、キャベツ、だいこん、すいか）、緊急需給調整（だいこん）